

2014年3月12日

各 位

SBS フレイトサービス株式会社

SBS フレイトサービス、IT 点呼の導入を拡大 —東北地区、関東地区の6営業所がIT点呼を新たに開始します—

SBS グループにおいて広域物流を手がける SBS フレイトサービス株式会社（社長：服部秀美、本社：東京都江東区）は、新たに東北地区や関東地区の6営業所にIT点呼※を導入し、3月より運用を開始しますのでお知らせいたします。



当社は、東北から関西までの広域トラック輸送を中心に、海上コンテナ輸送（ドレージ輸送）、物流センター運営などの物流サービスをご提供しております。また、低温物流への対応も推進しており、食品メーカー様から電子・精密機器メーカー様まで幅広い対応が可能です。

当社は、昨年6月、静岡地区にてIT点呼を初導入。静岡営業所が沼津、下田営業所の深夜や早朝の閑散時間帯の点呼を行う体制を整えました。今般、その成果を踏まえて、東北地区と関東地区の6営業所にIT点呼の導入を拡大するものです。

東北地区は全営業所に設備を新規導入し、八戸営業所を基地局として、青森、盛岡、宮古、仙台の4営業所のIT点呼を開始。一方、関東地区は静岡営業所を基地局とした、沼津、下田の現状体制に、羽生、埼玉（戸田）を新たに加えた4営業所がIT点呼を行います。

IT点呼は、小規模な営業所の深夜や早朝時間帯の運行管理者の負担を軽減するとともに、点呼記録のシステム化などにより点呼の充実が図れます。また、IT点呼は、Gマーク取得が必須条件となることから運行管理体制の強化や安全教育の徹底につながります。



ドライバー側のIT点呼設備。
アルコールチェック（右下）



運行管理者側の設備。アルコール反応があればランプ点灯

<IT点呼とは>



「輸送安全規則」の平成23年3月31日付一部改正により、全日本トラック協会が認定・交付する「安全性優良事業所」（Gマーク）の評価を受けた事業所は、輸送の安全を確保した上で、管轄運輸支局へ届出を行うことでウェブカメラと全自動アルコール検知機を使用した「IT点呼」を実施することができます。

SBS フレイトサービスでは、Gマークを青森営業所、八戸営業所、盛岡営業所、宮古営業所、仙台支店、埼玉営業所、羽生営業所、静岡営業所、下田営業所、沼津営業所の10事業所で取得しております。

今回の導入によりIT点呼対象ドライバーは、8営業所で70名に達します。当社では、まだ、運行管理者の負担が大きい営業所が3か所残っており、今後、それらのGマーク認定を進めることでIT点呼を導入し、安全輸送体制の一層の充実に取り組んでまいります。

以 上

■ ご参考

< S B S フレイトサービス株式会社概要 >

本 社：東京都江東区新砂1-5-29

代 表 者：代表取締役 服部秀美

設 立：1944年（昭和19年）

親 会 社：S B S ロジコム株式会社（100%）

資 本 金：10,000万円（2013年12月末現在）

従 業 員 数：393名（2013年12月末現在）

事 業 所：青森、八戸、盛岡、宮古、仙台、羽生、埼玉、城南、横浜中、厚木、
小田原、下田、沼津、静岡など20か所

事業内容：一般輸送（3温度帯、書籍）、特殊輸送（ロケ資材、軍需物資）、海上コンテナ
ドレージ輸送、倉庫・保管、物流センター運営、オフィス等移転・引越

U R L：<http://www.sbs-freight.co.jp>

■ 本件に関するお問い合わせ先

S B S フレイトサービス株式会社

本社総務部

TEL:03-6311-7540／FAX:03-6311-7541

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、
あらかじめご了承ください。